

## 施設整備計画

都道府県名	滋賀県
市町村名	草津市

- 1 計画名称      草津市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体      草津市
- 3 計画期間      平成 24 年度 ～                      平成 26 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H24.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校      13 校	79棟	52 棟	100 %	52 棟	0 棟
中学校      6 校	38棟	13 棟	100 %	13 棟	0 棟
高等学校      0 校	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校      0 校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園      10 校	13棟	6 棟	100 %	6 棟	0 棟
学校給食施設					
単独校調理場      0 箇所					
共同調理場      1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール      19 箇所					
学校武道場      6 箇所					
社会体育施設      6 箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

草津市は、京阪神大都市近郊にあるとともに国土幹線軸上に位置し、地理的に恵まれていることから、住宅等の開発が進んでおり、今後も児童・生徒数が増加する傾向にある。この影響を受けて、計画期間内に仮設校舎を含めて増築事業を実施する小学校が1校、分離新設をする学校が1校ある。  
また、今後も児童数や学級数の動向を注視しつつ、教室不足が見込まれる小・中学校については、校舎増築等により、これを解消していくことが課題となっている。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

草津市では平成23年度末で市内幼稚園10園、小学校13校、中学校6校の耐震化が完了しており、今後は、大規模改修工事等と併せて非構造部材の耐震化を行っていく予定である。平成24年度には笠縫東小学校と玉川中学校において、非構造部材の耐震化工事を予定している。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
	0棟	うち、Is値0.3未満等の棟数	棟	うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	0棟	棟	棟	棟	棟		→
中学校	0棟	棟	棟	棟	棟		→
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	0棟	棟	棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備



③教育環境の質的な向上を図る整備

学校のトイレについては、開校以来抜本的な改修ができておらず老朽化が著しいトイレを対象として、内装や給排水設備の全面的な改修を行うとともに、洋式便器化をはじめとして、多目的トイレの整備、バリアフリー化等の工事を過年度から順次実施しており、本計画期間内においても、平成24年度に玉川中学校、また平成26年度に玉川小学校の改修をそれぞれ計画している。

バリアフリー化については、これまで耐震補強等工事に併せてエレベーターの整備を順次実施してきたが、平成23年度で耐震化工事が完了した為、今後は単独工事としても必要に応じて整備していく計画であり、本計画期間内においても、平成24年度に草津第二小学校での設置工事を計画している。

太陽光発電設備については、平成26年度に山田小学校、新堂中学校に設置を計画している。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、市内において5の目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果を当市のホームページ等で公表する。